

様式第1号(第4条関係)

		団地名		住宅の種別		優先抽選希望の有無	有・無	抽選番号	※No.	
真狩村特定公共賃貸住宅入居申込書						審査員	※			
本籍地					申請者氏名					
特定公共賃貸住宅に入居しようとする者等	氏名	個人番号	続柄	生年月日	勤務先の名称及び所在地	年間収入金額	控除事項	認定年間収入金額	適用控除事項 控除金額	
	入居者		本人			円		※ 円	※ 円	
	同居親族								※	※
									※	※
									※	※
									※	※
	別居の扶養親族等								※	※
									※	※
								※	※	
計					円		※ 円	※ 円		
法に定める収入金額		※		円						
特公賃住宅連続申込回数	回	優先・抽選認定	※	当選の有無	※	住宅団地	※	住宅番号	※	
適用										
住宅の困窮状況	<p>次に挙げる住宅困窮状況のうち、該当するものに○印を付けてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 住宅以外の建物又は場所に居住している。 保安上危険又は衛生上有害な状況にある住宅に居住している。 他の世帯と同居のため、著しく生活上の不便を受けている。 住宅がないため、親族と同居することができない。 住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から、衛生上、風紀上又は教育上不適当な居住状態にある。 自己の責めによらない理由で、家主又は借り主などから立退き請求を受け、適当な立退き先がない。 住宅がないため、勤務先から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。 収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。 その他(具体的に記入してください。) 									
現住所	(〒)				勤務先TEL 自宅TEL	現在住んでいる住宅の位置をわかりやすく書いてください。				
<p>上記のとおり入居の申込みをします。 この申込については、次のことを誓約します。</p> <ol style="list-style-type: none"> この申込書に記入した事項は、すべての事実と相違ありません。 この申込書に偽りの事実があった場合は、村営住宅入居決定の取消処分を受けても異議を申し立てません。 この申込書に記入している住宅状況について事実調査を受ける場合はその調査を妨げ、又は拒絶しません。 <p style="text-align: right;">年 月 日</p> <p>真狩村長 様</p> <p style="text-align: center;">申請者氏名</p>										
調査記事						調査結果				

- 注意
- この申込書は、真狩村建設課管理係に申込者が直接持参してください。郵送は受け付けません。
 - この申込書には、入居予定者の「所得証明書(源泉徴収票)」・「住民票」・「婚姻証明書(結婚予約者)」を添付してください。
 - この申込書は、入居者台帳として使用しますから汚さないようにしてください。
 - ※印の欄には、記入しないでください。